

児童発達支援・放課後等デイサービス事業(多機能型)に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 2月 17日

事業所名： KID ACADEMY PERSONAL新大阪校

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	厚生労働省が定める設備基準を満たしています。	はい：12 いいえ：1	引き続き、療育室内のスペースの確保に努めます。
	2 職員の適切な配置	人員配置につきましては、法令を遵守しており、有資格者(保育士・児童指導員など)を配置しております。	はい：13 いいえ：0	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	療育内容を調整し、お子様にとって過ごしやすい環境を整えております。	はい：13 いいえ：0	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	1日2回掃除と毎療育後の教材の消毒を実施しております。	はい：13 いいえ：0	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎療育後に全スタッフで振り返りを行っております。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入社時に計3回(21時間)のスタッフ研修を実施し、その後は支援の質の向上を目指した事例検討の場を設けております。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	毎療育後に、保護者と子どもの現状や課題点を丁寧にすり合わせを行っています。日々の療育でお話している内容を、支援計画書に落とし込み、日々の療育に繋げております。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	お一人お一人の子どものアセスメントを丁寧に、個別療育を実施しております。	はい：13 いいえ：0	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	毎療育後に、全スタッフで話し合いを行い課題を明確化し、具体的な目標・支援内容の記載を行っております。		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	保護者やスタッフと話し合いを行い作成した個別支援計画書をもとに、スタッフ間で課題を共有し、支援の実施に努めております。		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎療育後に、全スタッフで子どもの現状や課題点を話し合い、活動のプログラムを立案しています。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日や長期休暇中のご利用と園講演後のご利用とでプログラムに取り組む際の子どもへの負荷を調整しています。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの抱える課題やニーズに対し、多角的に支援プログラムを設定することで子どもが飽きずに取り組めるように工夫を行っております。	はい：8 わからない：1 どちらとも言えない：3 プログラムの大枠は固定化されているが、着眼点を変えるなど、変化を少しずつ加えられており、工夫はされていると思います。	プログラムを設定したねらいを保護者に分かりやすく丁寧に伝えていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	業務開始前にスタッフが集合し、当日の支援内容や担当などについて共有したうえで、実際の支援に従事しております。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	療育後に、療育内容の振り返りを行い、気付きがある場合は、意見交換をしております。		
10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援内容や課題などをスタッフで共有しながら記録として残すように徹底しております。支援に対して常に振り返り、次の支援につながるよう努めております。			
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回以上のモニタリング実施・計画の見直しを行っております。			

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	実際利用者に日々接しているスタッフが担当者会議に参加させていただいております。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保育所等訪問支援を行い、連携が取れています。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現状対象にあたる利用者がいらっしゃいませんが、該当者が出てこられた際には、次の支援につながる情報共有をおこなってまいります。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	利用者の状況や課題について主にモニタリングを通じて連携し、情報共有を行っております。		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ感染拡大防止の観点もあり、積極的に実施することができない状況ではあります。	はい：3 いいえ：4 どちらとも言えない：2 わからない：4 不要かと思いません。	再度、保護者様にニーズを確認し、交流のニーズがあった場合には、地域の児童と交流する場面を設けていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ感染拡大防止の観点もあり、積極的な招待・交流は行っておりません。		
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	初回ご契約時にご説明済みです。	はい：1 3	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画を提示しながら、利用者ニーズに沿った具体的な支援内容の説明に努めております。	はい：1 3	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	コロナ感染拡大防止の観点もあり、積極的な実施には至っておりません。	はい：6 いいえ：2 どちらとも言えない：5	ニーズを把握しながら、日ごとの療育内容のFBの際にペアレント・トレーニング等を取り入れていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育後に毎回保護者とお話する時間を設けております。その中で、子どもの現状や課題についてお話する機会を設けております。	はい：1 2 どちらとも言えない：1 幼稚園での様子も見学に来てくださり、普段の様子もしっかりと把握して頂いている。	日ごとの療育内容のフィードバックを、より丁寧に行います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者目線に立ち、必要と感じられる支援や声かけなどを具体的に示し、助言・情報の共有につなげております。	はい：1 0 いいえ：3	保護者様の様子を確認しながら、必要な助言を行います。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ感染拡大防止の観点もあり、積極的な企画・実施は行っておりません。	はい：1 いいえ：8 どちらとも言えない：4	保護者様のニーズを確認しながら、保護者会の機会を設けていきたいと考えております。またKID ACADEMY全体での保護者様の勉強会や講演会のご案内もさせていただきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に対する対応・体制の整備を行い、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応するよう努めております。	はい：5 どちらとも言えない：7 分からない：1 当方の知らない場所についてはわからないが、少なくとも苦情がある、上がりやすいような環境には見えない職員や親御様がいつも笑顔でいるのを見かけるので問題が起きたりは少なそうだと思うわれませ	引き続き迅速に対応を行います。またご意見を真摯に受け止め、職員間での共有と対応策について話し合いを行ってまいります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	言語だけでなく、絵カードやジェスチャー文章等を用いて、全ての子どもと意思疎通が図れるように環境設定を行っております。日々の会話だけでなく、LINEを用いて保護者と情報伝達を行っております。		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報の発行はしておりません。	はい：2 いいえ：2 わからない：7 どちらとも言えない：2 ホームページが2つあるので情報を得る時に迷う	旧会社の時のホームページが一時的に残っておりまして、現在はKID ACADEMYのホームページ内に公開しております。情報の更新を順次行ってまいりますので引き続き確認いただけますと幸いです。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に関しては、守秘義務を順守し、鍵付きキャビネットにて厳重に管理を行っている。		
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを完備し、職員間での共有・啓発を定期的に行っております。		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施	年に2~3回の避難訓練や防災研修を実施しております。	いいえ：1 わからない：1 0 どちらとも言えない：2	引き続き、避難訓練や防災研修を実施し、マンスリーレポート内で保護者様へ活動報告を順次行ってまいります。

非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を年に数回、機会を設けて実施し、職員の研修・啓発活動に努めております。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束を行う場合の組織的なルールを明確化し、身体拘束を行う必要がある場合には、利用者や保護者への十分な説明・計画への記載を徹底して行っている。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供は行っておりません。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例があった場合には、その旨を記録として残し、同じ状況が起こらないよう職員で共有・改善を行っております。		